

Unlock your inner Strengths by understanding yourself

～ 自己理解を深め、自分の内なる“強み”に気づきましょう ～



資質の4つのグループ

ストレングスファインダー®の資質は、以下の4つのグループに分類されています。

それぞれのグループは、その資質が何を大切にしているか、何を必要としているか、何を優先しがちなのかを表しています。

分類自体は絶対的なものではありませんが、グループの偏りを見ていくことで、その人のおおよそのあり方が見えてきます。

※各グループの優劣や、偏りの有無での良し悪しは一切ありません。

<p>実行力</p> <p>達成欲 アレンジ 信念 公平性 慎重さ 規律性 目標志向 責任感 回復志向</p>	<p>影響力</p> <p>活発性 指令性 競争性 コミュニケーション 最上志向 自己確信 自我 社交性</p>
<p>CliftonStrengths®</p>	
<p>人間関係構築力</p> <p>適応性 運命思考 成長促進 共感性 調和性 包含 個別化 ポジティブ 親密性</p>	<p>戦略的思考力</p> <p>分析思考 原点思考 未来志向 着想 収集心 内省 学習欲 戦略性</p>
<p>資質の4つのグループ</p>	<p>〇〇〇〇さんのTOP10の資質</p>
<p>実行力の資質</p> <p>物事を実行し成果を出す</p>	<p>アレンジ</p>
<p>影響力の資質</p> <p>人に影響を与え動かす</p>	<p>最上志向 コミュニケーション</p>
<p>人間関係構築力の資質</p> <p>人との関係性を大事にする</p>	<p>ポジティブ、個別化 運命思考</p>
<p>戦略的思考力の資質</p> <p>思考する、頭脳活動</p>	<p>着想、学習欲 収集心、戦略性</p>

資質の4つのグループ

ストレンクスファインダー®資質分類

実行力の資質	Achiever	達成欲	1	最上志向
	Arranger	アレンジ	2	ポジティブ
	Belief	信念	3	着想
	Consistency	公平性	4	学習欲
	Deliberative	慎重さ	5	個別化
	Discipline	規律性	6	収集心
	Focus	目標志向	7	コミュニケーション
	Responsibility	責任感	8	運命思考
	Restorative	回復志向	9	アレンジ
影響力の資質	Activator	活発性	10	戦略性
	Command	指令性	11	未来志向
	Communication	コミュニケーション	12	自己確信
	Competition	競争性	13	活発性
	Maximizer	最上志向	14	親密性
	Self-assurance	自己確信	15	内省
	Significance	自我	16	適応性
	Woo	社交性	17	達成欲
人間関係構築力の資質	Adaptability	適応性	18	自我
	Connectedness	運命思考	19	信念
	Developer	成長促進	20	責任感
	Empathy	共感性	21	社交性
	Harmony	調和性	22	原点思考
	Includer	包含	23	指令性
	Individualization	個別化	24	成長促進
	Positivity	ポジティブ	25	目標志向
	Relator	親密性	26	共感性
戦略的思考力の資質	Analytical	分析思考	27	回復志向
	Context	原点思考	28	包含
	Futuristic	未来志向	29	分析思考
	Ideation	着想	30	規律性
	Input	収集心	31	調和性
	Intellection	内省	32	競争性
	Learner	学習欲	33	慎重さ
	Strategic	戦略性	34	公平性

各資質の特徴

ストレングスファインダー®の各資質は、それぞれに特徴的な傾向性を持っています。ここでは、TOP10の各資質の持つ特徴をおおまかに説明していきます。

順位	資質	特徴	□ OK /得意/アップ ⇄ ■ NG /苦手/ダウン
1	最上志向	今の自分に満足せず常により良くより良くと上を目指す。質にこだわり、期限ギリギリまでブラッシュアップしようとする。弱みに目を向けるより強みに目を向ける。	<input type="checkbox"/> 特定分野でのプロフェッショナルを目指す <input type="checkbox"/> 強みを指摘し伸ばす <input checked="" type="checkbox"/> 二度手間や無駄なこと <input checked="" type="checkbox"/> 自分の嫌いなことをやらされる
2	ポジティブ	前向きで楽天的である。どうせ何かをやるなら「楽しくやりたい」と思う。不平、不満、愚痴ばかり口にするネガティブな人が嫌い。落ち込むことがあっても一晩寝ると直る。	<input type="checkbox"/> 前向きな場の雰囲気 <input type="checkbox"/> 周りの人の良いところを見て褒める <input checked="" type="checkbox"/> 後ろ向きの「反省」を強要される <input checked="" type="checkbox"/> ネガティブで後ろ向きな発言
3	着想	普通のものより変わったものの方が好き。人が思いつかないアイデアを思いつく。ブレンストレーミングが得意。人と違うユニークさを大切にしている。	<input type="checkbox"/> 自分を刺激する情報、場所、人、モノに触れる <input type="checkbox"/> ブレンストレーミング <input checked="" type="checkbox"/> 自分のアイデアを頭から否定される <input checked="" type="checkbox"/> 画一的なやり方を強要される
4	学習欲	学ぶことが好き。新しいことを学んで、それまで知らなかったことが知っている状態になっていくことを好む。初めて経験することも、それを学びの機会と捉えチャレンジする。	<input type="checkbox"/> 新しい学び <input type="checkbox"/> 新たな仕事へのチャレンジ <input checked="" type="checkbox"/> 毎日同じことの繰り返しで学びがない <input checked="" type="checkbox"/> 知ったかぶりをする人
5	個別化	人は、一人ひとり違うのがあたり前だと思っている。人それぞれの違いや特徴を見抜くことが得意。一人ひとりに合わせて異なる対応をするのはあたり前で、抵抗感がない。	<input type="checkbox"/> 一人ひとりの違い、特徴を掴む <input type="checkbox"/> 個々人にあったやり方が尊重されている <input checked="" type="checkbox"/> 例外が一切許されない状況 <input checked="" type="checkbox"/> 画一的なやり方を強要される
6	収集心	幅広く情報を集めるのが好き。知らない、わからないことがあるとすぐにネット検索して調べる。集めたモノや情報を捨てるのが苦手。	<input type="checkbox"/> 常に新しい情報に触れる <input type="checkbox"/> 自分の持っている情報をシェアして役立ててもらう <input checked="" type="checkbox"/> 自分の必要とする情報が足りない <input checked="" type="checkbox"/> 情報を整理する
7	コミュニケーション	自分の考えを言葉で表現し、効果的に相手に伝えることが得意である。「話しがうまい」「プレゼンが上手」と言われる。適切な言葉を使うことにこだわりがある。	<input type="checkbox"/> 人前で話しをする <input type="checkbox"/> 頭の中を整理するために話しを聞いてもらう <input checked="" type="checkbox"/> 誰とも話せず一人で黙々と作業する <input checked="" type="checkbox"/> 深く考えてから口に出す
8	運命思考	人や物事は、すべてどこかでつながっているとの感覚があり、ご縁を大切にする。たとえ困難に直面しても「これにも何か意味がある」と受け止め対処する。私利私欲がない。	<input type="checkbox"/> 対立しているグループ同士の架け橋となる <input type="checkbox"/> 苦手な相手、苦手な仕事も誠意をもって対応する <input checked="" type="checkbox"/> 自分たちと他者を分け、自分たちだけの利益を追求する <input checked="" type="checkbox"/> 現在の状況、流れに逆らう決断を迫る
9	アレンジ	段取り上手で、効率的に物事を進める。複数の案件を同時並行に進めるのが得意。人の配置、仕事のシフト、旅行の日程など、複数の要素を組み合わせ、最適化することが得意。	<input type="checkbox"/> 業務効率化 <input type="checkbox"/> 使える（組み合わせられる）リソースがたくさんある <input checked="" type="checkbox"/> 無駄な手順を変えることができない <input checked="" type="checkbox"/> 必要な情報が手に入らない
10	戦略性	達成すべき成果の落とし所が明確になると、それを実現するためのプランやアプローチ方法を、「もしこれがこうなったら？」のシミュレーションを繰り返し、いくつも考える。	<input type="checkbox"/> パターン化するための情報 <input type="checkbox"/> 落とし所が明確になっている <input checked="" type="checkbox"/> 意味のない無駄なこと <input checked="" type="checkbox"/> 達成すべきゴールが不明確

資質のプロファイリング（組み合わせから見た傾向性）

ストレングスファインダー®の資質は、上位資質が組み合わせさり、その人の無意識の思考、感情、行動のパターンを形成します。

ここでは、上位10個の資質の組み合わせから見た傾向性、その他ポイントについて解説していきます。

〇〇〇〇さんのTOP10から見た一般的な傾向（強み）

- ☑ 前向き、楽天的で、何事も楽しく、面白く取り組むことを大切にしています。予定調和を好まず、独創的で、頭の中ではいろんなことが結びついて様々なアイデアが浮かんできます（最上志向 x ポジティブ x 着想）
- ☑ 知的好奇心が旺盛で、自分が「面白そう」ということに関して本を読んだり、講座、セミナー、勉強会などに参加して学びます（着想 x 学習欲 x 収集心）。その分野で名の通った講師の下で学ぶ等、学びの質にもこだわります（最上志向 x 学習欲）
- ☑ 一人ひとり異なるその人なりの個性を見抜いて尊重し、それぞれの人に合わせて適切な関わり方をします。特に人それぞれの強みや得意なことを見抜くことに長けていて、それぞれが自分の強みを活かせるよう関わります（最上志向 x 個別化）
- ☑ 自分自身のユニークな個性を大切にしている、どんなことをやるにしても他の人と同じことをやるのではなく、自分にしか思いつかないような独創的なやり方を選択します（着想 x 個別化）。少し変わっていて何かに秀でた人に惹かれ、自分自身もそうありたいと思っています（最上志向 x 着想 x 個別化）
- ☑ 話し上手で、適切な言葉や表現、そして巧みなたとえ話や比喻表現を用いてどんなことでもわかりやすく伝えます。人の良いところを相手が喜ぶような言葉で伝える褒め上手です（最上志向 x ポジティブ x 着想 x コミュニケーション）
- ☑ 身の回りで起こるすべてのことは必然として起こっていると思っていて、たとえ辛いことが起こったとしても「これにもきっと意味があるのだろう」「これも良い経験だ！」と前向きに受け入れて前を向きます（ポジティブ x 学習欲 x 運命思考）
- ☑ 何事も効率的に動き、成果を出すことを大切にしている、やりたいこと、やるべきことがあると出したい成果に向けて様々なやり方を考え、その中からベストと思える方法を選択します。そして周囲の人たちをうまく動かしながら狙った成果を達成します（最上志向 x アレンジ x 戦略性）

資質のプロファイリング（組み合わせから見た傾向性）

〇〇〇〇さんのOKポイント／やる気アップ／得意

- ☑ 前向きで楽しい人たちと一緒にいると、自分の気分も上がってきてモチベーションが上がります（最上志向 x ポジティブ）
- ☑ 自分の思い浮かべたアイデアをすぐに試せる環境にいると快適です（ポジティブ x 着想 x （活発性））
- ☑ 常に何かしら学びになることや、新しい情報に触れられる環境にいると生き生きとします（着想 x 学習欲 x 収集心）
- ☑ 自分のユニークな個性を尊重してもらえる人たちと一緒にいられると快適です（着想 x 個別化）
- ☑ 自分のアイデアを誰かに聞いてもらい、自由に話せるとさらに豊かなアイデアが湧いてきます（着想 x コミュニケーション）
- ☑ 時折疲れたときは緑の多い公園などで過ごす、リフレッシュできてエネルギーが湧いてきます（ポジティブ x 運命思考）
- ☑ やるべきことがあるときは、そのことの全体像を把握できていると何をどうやっていくかが明確に見えてきます（収集心 x アレンジ x 戦略性）

〇〇〇〇さんのNGポイント／やる気ダウン／苦手

- ☑ 不平、不満、愚痴や出来ない言い訳ばかりする人と一緒にいると辟易します（最上志向 x ポジティブ x 着想 x 戦略性）
- ☑ すでに知っていることや身につけていることだけで出来てしまうことにはいずれ飽きてしまいます（最上志向 x 着想 x 学習欲 x 収集心）
- ☑ 自分なりに工夫をした独自のやり方を否定され、画一的なやり方を押し付けられるとやる気が失せます（最上志向 x 着想 x 個別化 x （自己確信））
- ☑ 一日中誰とも話ができないような環境にいるとフラストレーションが溜まります（ポジティブ x コミュニケーション）
- ☑ 窓もなく人工物ばかりに囲まれた場所にずっといると息苦しく感じる場合があります（運命思考）
- ☑ 無駄があるのかわかっているのに効率化するための変更がすぐにはできないとストレスに感じます（最上志向 x アレンジ）
- ☑ 情報が小出しにされ、全体像が見えないとイライラします（収集心 x アレンジ x 戦略性）

資質のプロファイリング（組み合わせから見た傾向性）

〇〇〇さんへのワンポイントアドバイス

☑ 「最上志向」がトップの〇〇さんは、何事もそこそこで済ませることなく細かな部分でこだわりの出る人だと思います。向上心も高く「学習欲」「収集心」と相まって自らの成長につながると思えば様々なことを調べて情報を集め、学ぶでしょう。そうやって得た情報や知識の質にもこだわりが出て、たとえば「収集心」で何か調べ物をする際はたまたま見つけた情報で満足することなく他により最新で詳細な情報はないかと様々なサイトを渡り歩き質の高い情報を得ようとすると思います。また学びの面においても、より質の高い学びを得るために例えばセミナーやワークショップに参加する際にも講師がその分野で名の通った一流の人である等自ら調べてどこで学ぶかを絞り込むと思います。そんな〇〇さんにとり、常に新たな学びを得ることが自分を高めることにつながり、喜びでもあると思います。逆に言えば既に自分が知り得ていることだけで出来てしまうことにはあまりモチベーションが上がらず飽きてしまう面があるかもしれません。もしそうだとしたら、常に何かしら新しい情報、知識、そして技術が身につけられる環境に自分の身を置くことを意識すると良いと思います。恐らく現状ではそうなっていると思いますが。

☑ 「ポジティブ」が上位の〇〇さんは、何事も前向きに、楽観的に捉える人だと思います。「最上志向」は他の上位資質の特徴を磨き、尖らせる特性もあり、その意味で〇〇さんは前向きさが際立ち、超ポジティブな人と言えるのではないのでしょうか。「最上志向」と「ポジティブ」の共通点は、物事の良い面に目を向けることです。従い〇〇さんの場合は自分がどういう環境下に置かれてもそれを前向きに転換して受け取れると思います。「運命思考」も比較的上位であり、いろんな出来事に意味づけをして受け取っていく人でもあると思いますが、「ポジティブ」さがそこにも効いてくるので、どんなことが起こっても、それがたとえある意味不幸なことであっても「今この辛い体験をしておくことが、きっと将来役に立つんだろうな」と思えるのではないかと思います。さらには、「学習欲」的にはどんなことでも学びに転換できるので、その感覚に拍車をかけていると思います。そういう良い意味での“めげなさ”も〇〇さんの強みです。

「ポジティブ」が大切にしているのは“楽しさ”です。そして三番目の「着想」が大切にしているのは“面白さ”です。その両方を持つ〇〇さんは、どんなことでも「どうせやるなら、楽しく、面白くなくっちゃ」と楽しめる気質があると思います。それはきっと〇〇さんの周りにも影響を与えていて「〇〇さんと一緒にいると、なんだか楽しい」と思っている人がたくさんいるのではないのでしょうか。

☑ 「着想」が上位の〇〇さんは、無意識のうちに様々なアイデアを閃くことがあると思います。「着想」はある意味抽象化する才能でもあり、たとえば全くの他業種の事例であったとしても、それを抽象化して捉える

資質のプロファイリング（組み合わせから見た傾向性）

〇〇〇さんへのワンポイントアドバイス

ことで今自分がやっていることに転用できる感覚があると思います。そんな〇〇さんの才能をより活かすために必要なのが良質な情報収集や学習です。着想ゆえに自分が「面白そう」と思ったことは今すぐに役立つかどうかによらず「収集心」でいろいろ調べたり、「学習欲」で学んだりすると思います。一方でこれを学ぶことで先々どう活かすかの目的が明確な場合とそうでない場合の両方があるかもしれません。実は「収集心」にしろ「学習欲」にしろ情報を集めたり学んだりすることにその先の目的は必要ないのです。恐らく自分がただ興味の向いたことを学んでいるときは、ただ楽しいからそうしているとの感覚が強いかもしれません。人によってはそういう自分を見て「なんだかなあ」と思う人もいるかもしれませんが、それで良いのです。〇〇さんの場合は、そうやって自分を楽しませるために集めた情報や学び得た知識が元となって「着想」により様々な有益なアイデアに昇華されたり、「戦略性」にとっての何かをやっていくためのルート検索における地図になっていたりするはず。すなわち幅広く学べば学ぶほど自分の「着想」や「戦略性」に栄養が行き渡るのです。その意味で、時間とお金の許す限り思う存分情報、知識をインプットしましょう。

「着想」「学習欲」「収集心」の3つが上位の〇〇さんは、常に何かしら新しいことに触れることで生き生きとする人だと思います。逆に言えばもう既に自分が知っていることだけで出来てしまうことには飽きてしまう感覚すらあるかもしれません。「学習欲」の学びの範疇には机上の学びのみでなく、様々なこれまで経験したことのないことを経験することや、何か新しいことを身につけていくことも入ります。これまでもきっとそうだったように様々なことを自分に経験させてあげることが意識すると人生の充実度が上がると思います。資質全体の並びから、〇〇さんの場合は、これまで何をやってきたのかにこだわることもないと思いますので、元々それがやりやすい人のはずです。

☑ 「個別化」が上位の〇〇さんは、人それぞれの個性を最大限に尊重できる人です。「個別化」は、一人ひとり異なるその人の特徴に合わせてこちらの対応を変えることのできる才能です。そして、それができるためにはまず相手のことを良く知る必要があります。すなわち〇〇さんは目の前の人のことを「この人は他の人とはどう違うのだろうか？」と観察していると思います。また前述した「学習欲」「収集心」により純粋に相手のことを知りたいという欲求も出てくると思うので、その意味でも相手のことを良く知り理解しようとすると思います。そしてそうした情報や、自分なりの理解に基づき相手にどう関わると良いかを「戦略性」的にも考えながら関わることで周囲の人たちとうまく関わっていくことができます。

資質のプロファイリング（組み合わせから見た傾向性）

〇〇〇さんへのワンポイントアドバイス

「社交性」はそこまで上位にはない〇〇さんですが、上述した人に向けられた好奇心や、根っからのポジティブさにより割と社交的な人と見られることも多いかもしれません。そうした相手に向けられた好奇心は、相手からするとある意味人懐っこさとして映ることもあります。その意味で〇〇さんの持つ戦略的思考力は人間関係構築力としても働いていることになり

ます。「個別化」と共に「着想」も上位の〇〇さんは、自他ともに個性的であることを大切にしていると思います。「着想」はある意味自分が他の人とずれていることを大切に資質なので、「個別化」と合わさることでより個性を大切にするといった感じになります。さらにはそこに「最上志向」が加わることで、〇〇さんの場合は優秀さという観点でも人を選ぶ感覚があるかもしれません。すなわち〇〇さんが惹かれるのは、〇〇さんにとって平凡だと思う人ではなく、何かに秀でていて優秀で、すこし変わったところのある個性的な人なのではないかと思ひます。そういう人と一緒にいることで刺激を受け、自分自身も自分だけの個性を活かしつつ、他の人がやっていないようなことを極めていこうと思ひます。

上記に加えて「アレンジ」を比較的上位に持つ〇〇さんは、人というリソースをうまく組み合わせて成果を出せる人です。具体的には上述した一人ひとりの特に優れたところ、得意なこと、強みを見抜き、彼らがどんな役割を担うとチーム全体として成果が効率化、かつ最大化されるかの適材適所配置が得意だとも言えます。特に前述したように他の人だと抵抗感が出るようなある種のクセのある人たちもその扱いを苦にすることなく、うまくモチベートしつつ役割を与えて成果を出せる人だと思ひます。そもそも「最上志向」「ポジティブ」的に自分の苦手なことを何とかしようと思ひ、考えることも少ないと思ひるので、その意味でも自分にはないものを持っていて自分の苦手なことを補ってくれる人のことをありがたく思ひ、お互いに強みの貸し借りができると思ひます。そういうところも〇〇さんの強みです。

☑ 「コミュニケーション」が比較的上位の〇〇さんは、人にわかりやすく話すことが得意だと思ひます。「最上志向」が加わることで用いる言葉や表現についても伝えたいことが適切につたわる最適なもの、すなわちドンピシャな言葉や表現を使いたいとの感覚があるのではないのでしょうか。また「最上志向」「ポジティブ」上位の〇〇さんの使う言葉は決してネガティブで否定的なものにはならず、前向きなものとなると思ひます。さらには「コミュニケーション」自体が相手に伝わるようにとの思ひが強いだけに巧みな比喩表現が得意だったりしますが、そこに「着想」が加わることでさらに相手に「なるほど！」と思ひさせるようなたとえ話や比喩表現が可能だと思ひます。もう一つは「個別化」の存在です。前述したように相手の特性を見抜くことに長けている〇〇さんは、無意識に相手の特性に合

資質のプロファイリング（組み合わせから見た傾向性）

〇〇〇さんへのワンポイントアドバイス

わせて伝え方を変えられる人でもあると思います。そして、そういう巧みな話術を使って目の前の人を前向きな気持ちにさせることができるのも〇〇さんの強みです。

「内省」も中位にありじっくり考えることがないわけではないと思いますが、より「コミュニケーション」の方が上位であることから〇〇さんの場合は何かアイデア出しをしたり、思考の整理をしたときは誰かに話しを聴いてもらうことが大事だと思います。自分で話したことを自分で聴きながらさらにアイデアが浮かんだりするのではないかと思います。また、学んだことを誰かに話すことでより自分としても理解が深まり、定着していくのではないかと思います。そういう意味で〇〇さんにとって話すということは様々な効能があるため、自由に話せる場にいることが大事です。

ただし、注意点としては「共感性」がさほど高くはない〇〇さんは相手が話したいこと、言いたいことがあったとしてもそこに気づきにくく、ついつい自分が一方的に話してしまうことがあるかもしれません。もしそういうことがあるとしたら、まずは自分がついつい話し過ぎてしまうことを自己開示して周囲の人たちに知ってもらい、その上で自分が話し過ぎていたらその旨率直に教えて欲しいことを繰り返し伝えておくことが大事です。〇〇さん自身は、逆の立場でそういうことを言われるとその通りに率直に指摘できるタイプだと思いますが、そうでない人（ついつい遠慮してしまう人）も多いので、繰り返し伝えていくことが大事です。

☑ 「着想」と共に「運命思考」も上位の〇〇さんは、頭の中でいろんなものがつながって見えている人だと思います。「運命思考」は人も、物事もすべてはつながっているとの感覚であり、その意味で空間的にも、時間軸的にも様々なものはそもそもつながっているとの感覚を持ちます。「着想」が他の人には発想できないようなもの同士のつながりを見出す才能であることと相まって、〇〇さんの頭の中ではいろんなことに時空を超えたつながりを見ていると思います。それが他の人からするとおもよらないようなアイデアへとつながっているのではないのでしょうか。〇〇さんにとってつながり＝必然でもあると思うので、たまたまのご縁を必然に導かれたと捉えることができると思います。前述したようにこれまでどうだったかへのこだわりが薄いこと（その分自由度が高い）と相まって今まさにそうであるように、知らない土地に引っ越すことすら必然として導かれたこととして抵抗感なくできるのだと思います。傍から見ると〇〇さんの行動は大胆に見えるかもしれませんが、本人の中ではきっとそんなことはないのでしょうね。これも前述したこととつながりますが、基本〇〇さんは自分が選んだ道で何が起ころうが後悔しない人であるはずなので、これからも自分の直観を信じて自己選択して行ってください。

資質のプロファイリング（組み合わせから見た傾向性）

〇〇〇さんへのワンポイントアドバイス

☑ 実行力の資質全般が低めの〇〇さんにとり、自ら成果を出すことに導いてくれる「アレンジ」は貴重な実行力の資質です。前述したように人に何かを任せることに抵抗感のない〇〇さんは基本的には誰かの協力を得て成果を出していく人ではあると思います。「アレンジ」を自分自身で使っている場合は自らのタスクを実行する上での効率性を求めることです。「最上志向」トップの〇〇さんは自分の時間を有効に使いたいという感覚の裏返しで無駄が嫌いという感覚もあると思うので、自分の動きを無駄なく効率的にしたいとの感覚があると思います。そこから出てくるのが何をどういう順番でやるのかの段取りを立てることだったり、複数の物事をついで、ながらの同時並行でやっていくことです。効率化という意味では既存の仕事の進め方に無駄があると思えば、それをより効率的な方法へ変更することにも躊躇がないと思います。その意味で周囲の人たちは自ら業務効率化を進めてくれる〇〇さんに感謝の念を抱いていると思います。

一方、人によってはそれが非効率だとわかってはいても何かを急に变えることに抵抗感を持つ人もいます。もし周囲にそういう人がいる場合は、なぜそれを变える必要があると思っているのかを十分に説明した上で、性急にことを進めるのではなく、相手が何を懸念しているのかを聞き出しつつ、少しずつ変えていくことがあっても良いと思います。

☑ 「着想」と共に「戦略性」も上位の〇〇さんは「ポジティブ」とも相まってどんなことに対しても「何かしらやりようはある」と思えると思います。「戦略性」はカーナビのように行先（ゴール、狙い、落としどころ）が明確になるといくつものアプローチ方法を思い浮かべる才能です。そこに多様な着眼点を持つ「着想」が加わることでさらに選択肢が増えるのです。「未来志向」も比較的上位であることから、〇〇さんの場合は比較的先の未来まで見通したうえでこれから先自分が実現したいことをどのように実現していくかを見ている人だと思います。前述したようにこれまでに何をどうやってきたかにこだわりのない〇〇さんだけに、何事にもたとえこれまで経験のないやり方であってもそれがベストだと思えば躊躇なくやれる人だと思います。その意味である意味自分の人生を自ら開拓していける人だということです。さらに「自己確信」も比較的上位にあることから直観的に「自分の進むべき道はこっちだ」との感覚もあると思いますし、自分の選んだ道でどんなことが起ころうとそれは自己責任として誰のせいにするわけでもないと思います。〇〇さんにとっては予定調和的に未来の予測が立ってしまうのは、むしろつまらなく感じるのかもしれないね。これからも自分が直観的に選んだ道を迷わず進んでいってください。誰に言われるでもなく、きっとそうされると思いますが。

ストレングスファインダー®の活かし方

資質はそのままでは強みとはなりません。

自分の持つ資質の傾向性を理解し、栄養を与え強みとして育てていく必要があります。

資質は言わば自分にとって使い勝手の良いツールのようなものです。

ツールの特性を十分理解し、自らマネジメントして活かしていくことで、自分らしく強みを発揮することができます。

才能 x 投資 = 強み

無意識に繰り返す
思考、感情、行動のパターン

練習、トレーニング
や学習に費やす時間など

常に完璧に近い
成果を生み出す能力

ストレングスファインダー®の生き字引とも言われた Curt Liesveld (故人) の残したストレングスファインダー®を活かす3つのステップです。

Learn it!

自分の資質を理解する



Love it!

自分の資質を好きになる



Live it!

自分の資質を強みとして
活かす

3つの“L”で、〇〇〇さんの人生がより光輝くものとなりますように！